

もっと知りたい! 教えて・調べて! 議員さん!

3MONTH 議員のスケジュール

7月

- 11日 ● 総務常任委員会 (閉会中の調査) ・ 全員協議会
- 14日 ● 産業建設常任委員会 (閉会中の調査)
- 16日 ● 総務常任委員会 (閉会中の調査)
- 23日 ● 議員OB会
- 24日 ● 議会運営・事務基礎研修会
- 30日 ● 子ども議会

8月

- 9日 ● 平和のつどい
- 26日 ● 議会運営委員会 ・ 全員協議会

9月

定例会

- 2日 ● 定例会開会 (議案の提案)
- 3日 ● 一般質問 (1日目)
- 4日 ● 一般質問 (2日目)
- 5日 ● 決算特別委員会
- 8日 ● 決算特別委員会
- 10日 ● 総務常任委員会
- 11日 ● 産業建設常任委員会
- 12日 ● 予算特別委員会
- 26日 ● 全員協議会 ・ 定例会閉会 (議案の議決)
- 12日 ● 作業部会 (議会タブレット端末について)
- 19日 ● 議会改革特別委員会
- 22日~ ● 秋の全国交通安全週間
- 25日 ● 近江路交通マナーアップ運動

議会には3つの常任委員会があります

- ① 総務常任委員会 (5人)
 - ② 産業建設常任委員会 (5人)
 - ③ 広報常任委員会 (5人)
- 休会中・閉会中にも各委員会の活動をしています。
- 他に、議会運営委員会 (5人) や必要に応じて特別委員会が設置され、活動しています。



議会を傍聴してみませんか?

議員や行政は、どんなまちづくりを考えているのか、直接、見て、聞くことができます。

※ 座席は21席。途中入退場も可能、予約も不要です!! どなたでもお気軽にお越しください。

12月定例会の予定

12月2日火	9:30~	定例会開会	町長が町政報告と議案提案をおこないます
12月3日水	9:30~	一般質問	議員が町政について質問します
12月4日木	9:30~	一般質問	議員が町政について質問します
12月19日金	13:30~	定例会閉会	初日に提案された議案を採決します



編集後記

議会改革特別委員会で検討を進めてきたタブレット端末の導入が、いよいよ令和8年から始まります。これにより、広報の編集作業にもタブレットを活用し、より効率的でわかりやすい情報発信を目指します。

また、令和9年3月の町議会議員選挙に向け、議員報酬の見直しにも取り組んでまいります。議会だよりでも、選挙に関する情報や知識をわかりやすくお届けし、皆さんと共に未来の多賀町を形づくっていきたく思います。

これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

記 小島 櫻

「こんにちは 議会です!!」 第187号

発行/多賀町議会 〒522-0341 滋賀県犬上郡多賀町多賀324番地
電話 0749-48-8126 FAX 0749-48-8131 有線 2-2011
編集/議会広報常任委員会 多賀町議会ホームページ/https://www.town.taga.lg.jp/



多賀町議会ホームページ

QRコードを読み取るか「多賀町議会」で検索!

多賀町議会

検索

2025年 No. 187

令和7年11月

こんにちは 議会です!!

- 一目でわかる審議結果2
- 決算特別委員会3~5
- 予算特別委員会6
- 総務常任委員会7
- 産業建設常任委員会8
- 子ども議員が日ごろの疑問を問う...9~14
- 町政を問う (7人が一般質問) ...15~18
- 多賀町議会議員の活動報告19
- 議会改革特別委員会19
- もっと知りたい! 教えて・調べて! 議員さん!20

表紙写真: 多賀小学校、大滝小学校、多賀中学校から選ばれた子ども議員が日ごろ思っている素朴な疑問を質問。(P9参照)



一目でわかる審議結果

9月定例会

○は賛成 ×は反対

議案	神細工	山口	富永	川岸	木下	大谷	一之瀬	小島	結果
同意									
多賀町教育長の任命につき同意を求めることについて 青木 靖夫	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
多賀町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 安田 良介(再任)	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
報告									
令和6年度多賀町の財政の健全化判断比率および資金不足比率の報告について	○	○	○	○	○	○	○	○	異議なし
議案									
多賀町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
多賀町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
多賀町勤労者体育センター解体工事の請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
多賀町小中学校学習者用コンピュータ購入契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度多賀町一般会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度多賀町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度多賀町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度多賀町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
認定									
令和6年度多賀町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和6年度多賀町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和6年度多賀町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和6年度多賀町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	×	○	○	○	○	○	○	賛成多数認定
令和6年度多賀町育英事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和6年度多賀町多賀財産区管理会特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和6年度多賀町大滝財産区管理会特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和6年度多賀町仙財産区管理会特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和6年度びわこ東部中核工業団地公共緑地維持管理特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
多賀町水道事業会計の利益の処分および令和6年度決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決・認定
令和6年度多賀町下水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
追加議案									
多賀小学校南校舎トイレ改修工事の請負契約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願									
生活保護費引き下げ違憲訴訟の最高裁判所判決を踏まえ、速やかな対応を求める請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
発委									
多賀町議会会議規則の一部を改正する規則について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
多賀町議会傍聴規則の一部を改正する規則について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

決算特別委員会

会計室

令和6年度一般会計決算

- ◆歳入 **決算額 61億6241万円**
(前年度比 3億5287万円減)
- ◆歳出 **決算額 58億8500万円**
(前年度比 3億1072万円減)
- ◆歳入歳出差引残額 **2億7741万円**
(前年度比 4215万円減)
- ◆基金残高(町の貯金) **20億5005万円**
(前年度比 1億963万円増)
- ◆町債残高(町の借金) **46億2778万円**
(前年度比 4億4559万円減)
- ◆自主財源率 **51.3%** **31億6176万円**
- ◆依存財源率 **48.7%** **30億 65万円**

各課の主な事業・内容

総務課

高齢者就業施設整備事業 (多賀町シルバー人材センター事務所)



どんな内容?

決算額

4709万円

高齢者就業施設として、多賀結いの森
駐車場敷地内に建設

令和7年2月13日竣工式



※シルバー人材センター

企画課

都市公園整備事業 (結いの森公園)



どんな内容?

決算額

6926万円

遊具、張芝の整備、シンボルひろば、
スロープ舗装が完了

令和6年8月8日竣工式



※結いの森公園

議会事務局

議場設備改修事業 (議場LED化)



どんな内容?

決算額
289万円

議場の照明器具の老朽化に伴い
使用電力の削減を図ることを目的に
照明器具のLED化工事の実施



※議場 LED

税務住民課



どんな内容?

決算額
3793万円

- ◆地図システムのデータ修正業務委託費 **154万円**
- ◆住基システム等振り仮名対応業務委託費 **3639万円**



教育総務課・学校教育課

多賀小学校管理事業 (南校舎増築工事1億340万円)



どんな内容?

決算額
1億8790万円



※多賀小学校南校舎

生涯学習課

文化財保護費

(町指定文化財修理等補助金2168万円)



どんな内容?

決算額
6121万円



※大瀧神社本殿屋根葺替工事

福祉保健課



どんな内容?

決算額
3億2983万円

- ◆後期高齢者医療費 **1億4764万円**
- ◆障害者自立支援金 **1億8219万円**



※杉の子ホームすくすく

産業環境課



どんな内容?

決算額
2億1204万円

- ◆塵芥処理費 **1億3520万円**
- ◆し尿処理費 **6078万円**
- ◆鳥獣害防止対策費 **1606万円**

駆除数

ニホンジカ	735頭
イノシシ	36頭
ニホンザル	32頭




地域整備課



どんな内容?

決算額
1億3745万円

積雪による通行障害解消を目的とする



※除雪作業

- ◆除雪対策事業 **8898万円**
- ◆急傾斜地崩壊対策事業 **4847万円**

萱原地区および南後谷地域の急傾斜地の崩壊を防ぐための工事



※南後谷地域の急傾斜地

令和7年度多賀町一般会計補正予算 (第3号) について

歳入歳出それぞれ 1億1897万円追加

6月定例会補正 66億7096万円 → 補正後 67億8994万円

主な予算項目・内容

歳入

項目	金額
固定資産税	5795万円
地方交付税 固定資産税の収入が増えると、その分「財源がある」と見なされ、国からの地方交付税は減らされる。	△4346万円
障害者自立支援費事業負担金	3000万円
学校施設環境改善交付金	△2723万円
財政調整基金繰入金 学校施設環境改善交付金内定が出なかったことから、財政調整基金より繰入。	2723万円
子育て支援交付金	406万円
滋賀県防犯カメラ設置促進事業交付金	240万円
多賀町まちづくり基金繰入金 (ふるさと納税)	1027万円

歳出

項目	金額
備品購入費 (庁舎エアコン故障、更新までの暖房器具購入費)	130万円
防犯カメラ設置補助金 (15万円×2台分×16集落)	240万円
多賀SIC上り線開通式典補助金	125万円
町税過年度還付金	434万円
障害者自立支援費 (訪問入浴サービス事業委託料・障害サービス給金など)	1554万円
子育て支援対策費 (こども家庭センターの設置準備金)	508万円
多賀SIC接続道路管理委託料 (令和7年12月～令和8年3月分)	123万円
道路橋梁維持費 (町道小森池線・佐目南後谷線などの工事請負費)	614万円
道路橋梁新設改良費 (町道多賀月之木線の委託料・工事請負費)	414万円
	1892万円
	183万円
	140万円
小学校学校管理費 (トイレ改修工事において仮設トイレ設置費)	300万円
中学校学校管理費 (トイレ改修工事設計委託料と昇降口修繕工事請負費)	520万円

国・県からの補助金・交付

町の一般財源

地方債

閉会中の総務・産業建設常任委員会調査結果報告

総務常任委員会

7月11日教育委員会の調査



- 問：**少人数を生かした学年を超えた特色ある学習や活動はあるか。
答：低学年は合同で体育や校外学習をおこない、縦割り活動で全学年が交流している。
- 問：**多賀中学校では、今年度の学校設備状況はどうか。
答：昨年度校舎にエアコン設置済みで、今年度は老朽設備の故障対応中。
- 問：**登校が難しい児童への学習支援はどのようにおこなっているのか。
答：登校困難な児童には保護者の希望を尊重し、無理なく個別対応しており、必要に応じて担当者を複数配置している。

7月16日福祉保健課の調査



- 問：**プレパパママ教室について、対象人数は。
答：令和7年4月以降9名、転入者を含め11名に直接案内。ホームページや母子モアプリアを見て参加する方もいる。
- 問：**高血圧ゼロのまちプロジェクトは、特定健診で把握するのか。
答：評価は特定健診の数値を用いますが、事業自体は全町民対象で、出前講座や母子手帳交付、乳幼児健診などを通じて幅広くアプローチしている。

総務常任委員会に付託された認定3件・請願1件の審査結果

議案第54号

「令和6年度多賀町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について」

- 問：**国民健康保険の保険料を下げる努力はあるか。
答：医療費増で保険料は上昇傾向だが、多賀町では健診や健康教室で国の交付金を得て、上昇を抑える努力をしている。



議案第55号

「令和6年度多賀町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について」

- 問：**介護保険基金は、いつ・どのようなときに使うのか。
答：普段は使わず、保険料が急に上がらないよう見直し時に活用。前回は100円値下げに使い、次期も必要に応じて活用予定。



議案第56号

「令和6年度多賀町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について」

- 問：**介護保険基金は、いつ・どのようなときに使うのか。
答：普段は使わず、保険料が急に上がらないよう見直し時に活用。前回は100円値下げに使い、次期も必要に応じて活用予定。



請願第1号

「生活保護費引き下げ違法訴訟の最高裁判所判決を踏まえ、速やかな対応を求める請願書」

- 憲法25条に基づき生活保護利用者の命と生活を守るため、物価高騰に応じた基準の引き上げ、過去の減額是正と謝罪、原因検証と再発防止を国などに求める。



産業建設常任委員会

7月14日企画課の調査

●ふるさとワーキングホリデー事業

町外に居住する若者たちが一定期間多賀町に滞在し、働き収入を得ながら地域住民と交流し、本町の魅力を感じることで、将来の移住・定住を促進する。

事務局 NPO法人おおたき里づくりネットワーク

問：事務局スタッフは地域おこし協力隊の方か。

答：南井隊員を想定している。



樋田地区の空き家を滞在者の宿泊施設に向けて改装中

●地域おこし協力隊企業支援事業

本町での活動で地域との縁ができた協力隊員が引き続き本町に定住する事を促進するために、隊員が起業すること、事業継承する事を支援する。

申請者 岩下晃士隊員

申請事業 リキュールの製造・販売

問：酒造りの施設整備の財源は。

答：起業支援補助金や共同出資者、公的資金の導入も考えている。



●ガバメントクラウド整備事業

全国の自治体が行っている基幹業務を国の示す標準化されたシステムに移行する取り組み

問：システムに年間どれだけの金額が必要か。

答：18業務に約1億円必要。

産業建設常任委員会に付託された認定3件の審査結果

認定第61号

令和6年度びわ湖東部中核工業団地公共緑地維持管理特別会計歳入歳出決算の認定について



認定第62号

多賀町水道事業会計の利益の処分および令和6年度決算の認定について



認定第63号

令和6年度多賀町下水道事業会計決算の認定について



子ども議員が日ごろの疑問を問う

子ども議会では10人が質問をおこないました

子ども議会って？

多賀小学校、大滝小学校、多賀中学校から選ばれた10人の児童・生徒が、町政と議会の仕組みを学びました。



質問事項ページ

おおおか そつた 10P 大岡 颯太 (多賀小学校 6年) 体育館での熱中症予防対策について	しらい こうた 12P 白居 紘太 (多賀小学校 6年) 地域の公園の使い方について	やなぎもと れん 13P 柳本 蓮音 (多賀中学校 3年) 多賀町の観光事業と駐車場における問題点
おおもり かほ 9P 大森 夏帆 (多賀中学校 2年) これからの部活動はどうなっていくのか	しげもり さき 11P 重森 咲希 (多賀中学校 1年) 図書館にもっと文庫本を！	なかむら きい 12P 中村 希衣 (多賀小学校 6年) アケボノゾウを県内や全国に広げるための取組について
いけもと ちな 10P 池本 椿菜 (大滝小学校 6年) ラーケーションについて	まつみや あおい 11P 松宮 葵 (多賀中学校 1年) 多賀町の防災対策について	おおみち ねね 13P 大道 ネネ (多賀中学校 2年) 川相の路上駐車について
		菅森議長 講評

これからの部活動はどうなっていくのか

部活動指導員や外部指導者を配置し、地域展開を進める

問：私は中学校のソフトテニス部活動のほかに、やまびこクラブにも参加している。部活動は他学年と活動ができ、負けると悔しいがもっとがんばり、次はみんなでがんばろうとの気持ちになる。

部活動の時間が減ったり、チームが変わるのか不安になる。

これから部活動の地域展開はどのように、進められていくのか。またいつから進められていくのか知らせてほしい。

部活動はなくなってしまうのか。

生涯学習課長

答：部活動は、学びや成長の場であるとともに、仲間との協力や絆を深め、交流やチーム

おおもり かほ
大森 夏帆 議員
(多賀中学校 2年)



一丸となり目標達成のため、かけがいのない経験の場です。少子化の中、スポーツや文化活動を継続できる機会を確保していくためにも、多賀町では部活動指導員や外部指導者を配置し、地域展開を推進している。

「部活動がなくなるもの」ではなく、「より良い形へと変革されていくもの」で、皆さんが安心して充実した学校生活がおくれるよう努力していく。



ラーケーションについて いくつかの課題があり、 すぐの導入は難しい

問：家族が仕事で、土・日曜日が休めない家庭でも、ラーケーションを利用して、家族で色々なイベントや博物館や史跡訪問、工場見学など、学校では学べない貴重な体験ができ、旅行したりして、家族の絆も深まる。

こうした制度があれば、家族と旅行や体験ができ、安心して休めると思う。

ラーケーションの制度を取り入れて、広がっていく予定はあるか。

学校教育課長

答：ラーケーションは、家族とのふれあいや自分の興味を広げる体験を大切にする取り組みです。授業だけでは得られない知識や経験を身につけることもできる。

いけもと ちな
池本 椿菜議員
(大滝小学校 6年)



しかし、学校を休んで別の体験をすることは、いくつかの課題もある。

例えば、ラーケーション制度を利用できる家庭と利用出来ない家庭との間で、不公平が生じる。また、出席できなかった授業をどのように補うか、ともだち同士の学びのずれ、先生の個別対応の難しさなど問題もある。

すぐには導入できないが、とても意義があり、大切に受け止めている。



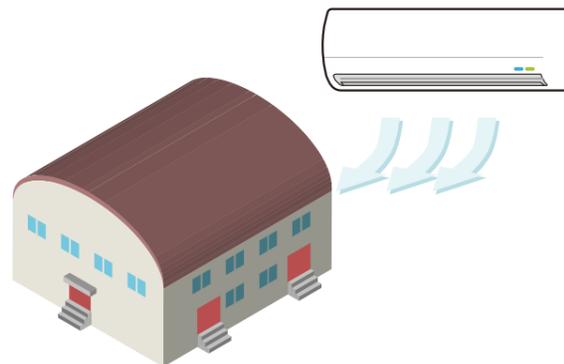
体育館での熱中症予防対策について 小・中学校の体育館に、 エアコンの設置を予定している

問：近年、5月・6月でも 35℃ 近くの危険な気温となる日が多く、1学期は暑さのため、体育ができない日や、休み時間に外遊びができない日が何日もあった。そこで、私は暑い日でも体を動かす時間を確保できるよう、体育館にエアコンを設置することを提案する。

おおおか そうた
大岡 颯太議員
(多賀小学校 6年)



される方々の健康と安全を守る観点からも、空調設備の整備が必要であると考えます。



教育総務課長

答：現在、多賀小学校、大滝小学校、多賀中学校の3つの体育館において、エアコンの設置を予定している。施設は、災害時の避難所としても活用される重要な場所である。そのため、大岡議員のお考えのように、日常の学校における熱中症予防に加え、災害時に避難

図書館にもっと文庫本を！ 文庫本も含め多彩な選択肢を 提供できるよう努める

問：図書館は、絵本や小説に比べ、文庫本の数が少ないと思います。また、青い鳥文庫や角川つばさ文庫に比べ、ポプラキミノベルや小学館ジュニア文庫などが少なく、出版社にかたよりのある。文庫本は持ち運びやすく安価、さらに絵も載っているのが小学生にとっても読みやすく、本を好きになるきっかけになると思い、文庫本を増やしてほしい。

生涯学習課長

答：図書館における文庫本の所蔵数のご意見を真摯に受け止め、今後の図書館運営に反映させ、ご指摘のとおり、多賀町の図書館では文庫本の所蔵数が少ないのは事実で、気軽に手に取りやすく、持ち運びやすく、絵も載っ

しげもり さき
重森 咲希議員
(多賀中学校 1年)



ている文庫本は、読書習慣を育む上で非常に重要である。多彩な選択肢をご提供できるよう努める。



多賀町の防災対策について 避難所の開設訓練を実施

問：最近、南海トラフ地震の話や、集中豪雨、山火事、大雪など、色々な災害があり、ふだん、私たちも学校、地域で避難訓練をしているが、自治体によっては、避難所に、電気も止めた状態で泊まり、本当に必要な防災対策や準備、役割分担などを考える取り組みをおこなっている。

多賀町でも、この様な取り組みができないか。

町長

答：避難所の設置訓練として、体育館にパーティションや段ボールベッドを、運動場に災害用トイレを設置し、住民の皆さんの体験の取り組みを実施している。

まつみや あおい
松宮 葵議員
(多賀中学校 1年)



電気が止まった状況のシミュレーションも、非常に大切だと思う。



地域の公園の使い方について

ルールを見直し、利用しやすくしたい



しらい こうた
白居 紘太議員
(多賀小学校 6年)

問：多賀町には、公園がたくさんあり、放課後、公園で遊ぶのが楽しみだが、小さな子どもが遊んでいたり、芝生公園では、高齢者がゲートボールをしていたり私たちの利用するスペースが無い。

多賀公園の芝生広場を利用するには、予約が必要か。

各公園に約束やルールを書いた看板の設置が必要ではないか。

小さな子どもの遊び場として、注目されている。

芝生広場は、ルールを見直し、皆さんが利用しやすくしたい。



企画課長

答：公園は皆さんが自由に利用できる場所だが多賀公園の芝生広場は公園の一部貸切使用が可能。

遊具広場は、周辺に新しい団地も増え、小

アケボノゾウを県内や全国に広めるための取組について

より取り組みを進め、若い感性でご協力を

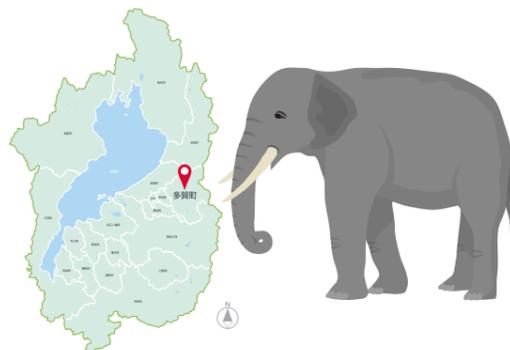


なかむら きい
中村 希衣議員
(多賀小学校 6年)

問：多賀町では、アケボノゾウは有名ですが、県内や全国ではまだまだ有名でないように感じる。

もっと知ってもらうために、多賀町としての取り組みは。

ていますので、みなさんにもぜひ若い感性でご協力をお願いします。



教育長

答：5年に第1回シガタガゾウのアート展を開催、令和8年に第2回を開催予定。

多賀・大滝小学校のみなさんの地域学習としてアケボノゾウを活かしたまちおこしに取り組みいただき、「飛び出しゾウ」やPRするさまざまなアイデアを出していただきました。

多賀町も取り組みを進めていきたいと思っ

川相の路上駐車について

駐車場を整備することは重要



おおみち ねね
大道 ネネ議員
(多賀中学校 2年)

問：大滝の川相にある橋付近では、夏になると川遊びやバーベキューをするための路上駐車が多い。路上駐車せざるをえない理由を考えてみたときに、駐車できるような場所が少ないというのがあるのではないかと思います。

このことについてなにか対策をされているのか。

と、各々が交通マナーを守るとともに、必要に応じ駐車場を整備することは重要であると考えている。

地域整備課長

答：事故の原因、緊急車両の通行の支障、ドライバーの視界が悪くなったり、歩行者・自転車が車道に出ざるを得なくなったりするために、一時的に単管バリケードを設置。

駐車場の必要性は、路上・路肩駐車による近隣住民への迷惑や、事故のリスクを考える



多賀町の観光事業と駐車場における問題

「地域と観光の調和」を図っていく



やなぎもと れん
柳本 蓮音議員
(多賀中学校 3年)

問：多賀大社の万灯祭や初詣など、観光事業の活性化は誇らしい一方、ごみ問題や路上駐車による交通危険が顕著。特にささゆり保育園前では小学生も危険にさらされている。駐車場案内の明示、無断駐車への対策、臨時ごみ箱の設置や人材派遣など、町としての今後の対応は。

産業環境課長

答：観光振興に伴い路上駐車やごみ問題が発生しており、駐車場確保や警察との連携、店舗へのごみ箱設置などで対応中。しかし根本解決は一人ひとりの心掛けが重要であり、今後も関係機関と情報共有しながら「地域と観光の調和」を図っていく。



多賀町の街灯について 地域と連携して進める



しげもり しょうた
重盛 翔太議員
(多賀中学校3年)

問：私は夕方や夜に妹と散歩する際、街灯が少ない道で「怖い」と感じます。そこで質問、①暗い場所の認定や優先順位、住民の声の反映方法は。②故障や光が弱い街灯への対応方法や連絡先は。③LED 街灯設置の今後の方法は。

管理・更新を進める。安全で暮らしやすい町づくりのため、地域と連携して進める。

総務課長

答：多賀町の街灯は、住民の安全確保のため設置している。役場設置は208基、商工会258基、自治会設置もある。設置は明るさ基準ではなく、自治会等の要望をもとに総合的に判断している。故障時は役場に連絡いただければ管理者へ伝え対応する。LED化は平成24～25年度に完了しており、今後も維持



一般質問って？

議員の日常活動と調査・研究・住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

(注) 紙面の都合上○印の内容は掲載していませんが、一般質問の全内容は多賀町議会のホームページで公開しています。



ページ	質問事項	質問議員
15	◎ 獣害対策の一環としての、ジビエ商品の可能性について ○ 絵馬通りで昨年10月に起こったボラードの破損事故のその後について	おおたに しげはる 大谷 重温
16	◎ 空き家を活用した「ワーキングホリデー事業」について	かみざいく むねひろ 神細工宗宏
16	○ 農業機械購入支援の継続を ◎ Mターンの推進は	きのした しげき 木下 茂樹
17	◎ 多賀町農業用機械等導入支援事業について	いちのせ こうじ 一之瀬浩治
17	◎ 核兵器廃絶と平和について ○ 学校給食の無償化、安心安全な給食の提供を求めることについて ○ スーパーマーケット誘致について	やまぐち ひさお 山口 久男
18	◎ 中学校部活動の地域展開と今後の方向性について ○ 学校施設の整備と将来の維持管理について	こじま さくら 小島 櫻
18	○ 勤労者体育センター解体後の構想について ○ 災害時の復旧計画を高齢者福祉施設にも求めることについて ◎ 町主催のイベントに高齢者向けの送迎を ○ 指定管理を管理業務委託へ ○ 家庭のプラスチックごみのリサイクルについて	かわざし まさき 川岸 真喜

菅森議長の講評

今日は多賀小学校3名、大滝小学校1名、多賀中学校6名の選ばれた皆さんは、日ごろ思っている素朴な疑問と身近に困っていることなどを質問された、内容も大変分かりやすく、大変良かったと思います。

多賀町には多くの観光資源もあり、町内にどのように発信していくのか、という課題もあります。

近年、全国的には多くの災害が起こっており、町長の話にもあったように、災害はいつなんどき、起こるかわかりません。

議会や行政としても、災害対策についても取り組んでいるところです。

子ども議員の皆さんからいただいたご意見を、しっかりと議会として受け止め、皆さんの思いが実現できるように、誰もが住みやすい多賀町を目指して、行政とともに取り組んでいくところです。

子ども議会の皆さんには、議会に関心をもってもらい、行政と議会の仕組みなど、貴重なよい経験をされたと思います。

最後になりますが、傍聴されました保護者の皆さん、学校関係者、また子どもたちの質問に分かりやすく答えていただきました町長をはじめ、行政の各課長の皆さんにお礼申し上げます。

子ども議会の開催にあたり、準備やご指導いただきました先生方、教育委員会、議会事務局に重ねてお礼を申し上げ、私の講評とさせていただきます。



獣害対策の一環として、ジビエ商品の可能性について

地域整備課長

新たな、処理施設の整備の計画は無い。

【大谷】高取山ふれあい公園内の処理施設が、老朽化により機能していないと聞くと、新たな整備の予定はあるか。

【大谷】農林水産省の交付金制度の中の、鳥獣被害防止総合対策交付金制度の認識は、

【地域整備課長】高取山公園内の施設で、ジビエ加工の場所を整備していたが、彦根保健所の調査により滋賀県野生鳥獣肉衛生ガイドラインに準じていないと指摘を受け改善の指示を受けた。



ジビエ料理のイメージ

対応として採算性が見込めず、公費を投じての施設整備はリスクが高いと判断している。

【大谷】民間の処理施設を備えた飲食店の開業予定の進捗状況は。

【課長】開業に向け、多賀町ががんばる商店応援補助金の交付要件を満たすよう前向きに取り組んでいる。



おおたに しげはる
大谷 重温 議員

多賀町農業用機械等導入 支援事業について

産業環境課長

継続に向けて予算計上



いちのせこうじ
一之瀬浩治 議員

令和3年度より、多賀町農業用機械等導入支援事業補助金制度が始まり、今日(こんにち)までに24の大規模農家の方がこの補助金を活用され、農業経営の持続の一助になっているが、農業経営は未だに厳しい状況と捉え、農業用機械の導入に対してのご支援、補助金は必要であると考えます。

【一之瀬】多賀町農業用機械等導入支援事業補助金制度の継続は。

【産業環境課長】本補助金制度の継続は必要と考え、制度設計の検証をおこないつつ、令和8年度当初予算として計上。

【一之瀬】「継続」とするとき、交付条件とする面積要件の引き下げ(緩和)の考えは。

【課長】支援の可能性について調査



研究をおこない、限られた財源のなかでの効果を見極める。
【一之瀬】「継続」とするとき、対象機械に「色彩選別機」「ドローン機」を追加する考えは。
【課長】ロータリー、ハローを含めて、調査研究事項の一つに加える。

空き家を活用した「ふるさと ワーキングホリデー事業」について

企画課長

令和9年度では空家実態調査と 助成制度に対するニーズを調査し判断



かみざい くむねひろ
神細工宗宏 議員

今年からの取り組み「ふるさとワーキングホリデー事業」は、私の公約を進められる事業と期待している。

多賀町では空き家を活用した「ふるさとワーキングホリデー事業」を展開されている。空き家バンクの登録数は以前と比べ、件数も多く、商談中の数も増え評価しているが、登録・購入を戸惑っておられる中、多くは、家財道具の処分だと考える。以前も要望したが、多くの自治体で取り組んでいる、家財道具の処分補助金が必要と考えます。

【神細工】「ふるさとワーキングホリデー事業」の応募総数は何名あったか。



就労体験 リサイクルラベル貼り

【企画課長】定員5名のところ10名の希望者。

【神細工】空き家の家財道具の処分補助金の必要性は。

【課長】令和9年度に空家実態調査を計画。業者委託で基準の一律化を図り、詳細な実態把握と、議員ご指摘の補助金等の助成制度に対するニーズを調査する。

核兵器廃絶と平和について

町長

住民意識の向上に努めて いきたい



やまくち ひさお
山口 久男 議員

【山口】日本の侵略戦争によりアジアでは2000万人以上の命が奪われ、戦争の拡大と長期化により、広島・長崎への原爆投下、各地の空爆などで日本国民の310万人以上の命が奪われた。

国連において核兵器禁止条約が成立・発効し、また、被団協がノーベル平和賞を受賞した。

戦後80年を迎え、日本国憲法に刻まれた「再び戦争の惨禍を繰り返さない」という不戦の誓いをあらたにするため以下の点について問う。

核兵器廃絶と平和についての取り組み、日本政府に対し、核兵器禁止条約に参加するよう求める考えは。

【町長】核兵器廃絶、戦争放棄、恒

久平和について、住民意識の向上に努めていきたいと考えている。8月の終戦時期に合わせ、町立図書館における戦争と平和をテーマにした本の展示や映画上映会の実施に加えて、昨年度は、日本被団協のノーベル平和賞受賞時には、「原爆と人間」をテーマにパネル展を実施しており、住民の皆さんに対しても広く平和について考えて頂く機会を提供している。

条約への参加は国の専管事項であり、国への働きかけ等の要請活動は、私の立場からは自制すべきものと考えている。

Mターンの推進は

企画課長

関係所管と協議も必要で 可能性は未知数



きのした しげあき
木下 茂樹 議員

Mターンとは、やりがいある仕事に就くため移住することであり、雇用する企業にもメリットを付加するシステムでもある。

在職の専門性や特殊性のある特殊技能職・管理職は、長期で身近な高級住宅地や社員住宅を求める傾向がある。

移住誘導施策には、長期的計画性が必要で、安定的で優良な定住者が見込まれるため、本町にも多大な恩恵が得られる。

大型の住宅開発には、農地転用が必要であるが、将来的な展望に立ち、他市町に先駆け検討すべきである。

【木下】Mターンの導入を検討すべきではないか。

【企画課長】取り組みが充実しているとは言い難く、今後の課題である。

【木下】住宅地開発転用の可能性は。

【課長】進出企業から、社員住宅地などの計画は聞いていない。農地転用は関係所管と協議が必要で可能性は未知数である。

【木下】本町が推進の移住策は。
【課長】移住策の一つとして、今年度からの「ふるさとワーキングホリデー事業」がある。



多賀町議会議員の活動報告



子ども議会



議会運営・事務基礎研修会



議員OB会



平和のつどい



キュリー祭



関ヶ原戦跡踏破隊歓迎式典

子育て世帯向け賃貸住宅整備事業

9月26日に開催された全員協議会において、子育て世帯が多賀町に住みやすい環境づくりを進めるため、子育て世帯向け賃貸住宅の整備について説明がありました。今後、議会での審議、検討を重ねていきます。

議員辞職について

7月31日付けで、近藤勇議員から「一身上の都合」により議員辞職願が提出され、菅森議長がこれを受理いたしました。

これにより、多賀町議会は現在、定数10名のところ9名体制での運営となっております。

また、新たに総務常任委員長には、川岸真喜議員が就任し、引き続き町政の円滑な運営に努めてまいります。

町民の皆さまには、これまでと変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議会改革 特別委員会報告 9月19日

今、全国的に議員の成り手不足が大きな問題となっております。

多賀町としても次の選挙に向けて令和7年10月から、「議員報酬の見直し」に着手することになりました。

生涯学習課長

中学校部活動の地域展開と今後の方向性について

種目整理と選択肢拡大を慎重に協議する

こじま せくら 小島 櫻 議員

指導者確保と持続性を優先し、検討協議会を中心に少子化や多様性、安全性を踏まえ、種目整理と選択肢拡大を慎重に協議する。



女子ソフトテニスの地域連携の様子

福祉保健課長

町主催のイベントに高齢者向けの送迎をニーズを把握し対応を検討

かわぎし まさき 川岸 真喜 議員

利用しての参加を勧めたいと思う。毎週開催の福祉保健課所管の事業でも希望者には送迎サービスを提供している。

今後、町主催の主なイベントは、参加対象となる高齢者のニーズを把握しながら、対応の検討が必要と考



「川岸」運転免許返納する方が増えている。

町が主催するイベントに、多く参加していただきたいと思うのは、主催者も考えることでもあり、参加者の自己表現や生きがいにつながる。送迎を増やしてはどうか。

「福祉保健課長」 今年は何制70周年記念事業「福祉のつどい」を開催し、300名の参加をいただいた。中央公民館駐車場の不足が予想され、ふれあいの郷から福祉バスなどで送迎した。

今回、参加者に他の送迎希望を直接伺うことはなかったが、交通手段がない相談を受けた場合は、「ふく割り」も説明し「愛のリタクシー」

「小島」地域展開開始から2年の成果と課題は。

「生涯学習課長」 スポーツ少年団の受け入れなどで活動機会は広がったが、全種目が十分とは言えず、財源や指導者の確保・育成、役割分担の明確化が課題である。

「小島」今後の展開や他団体との連携は。

「課長」 多賀中学校の部活動を基盤に地域団体や他市町と連携し、少子化も踏まえて段階的に進める。

「小島」種目整理と一貫指導体制は。

「課長」 スポーツ少年団や地域総合型スポーツクラブ、中学校の種目は重複する。